

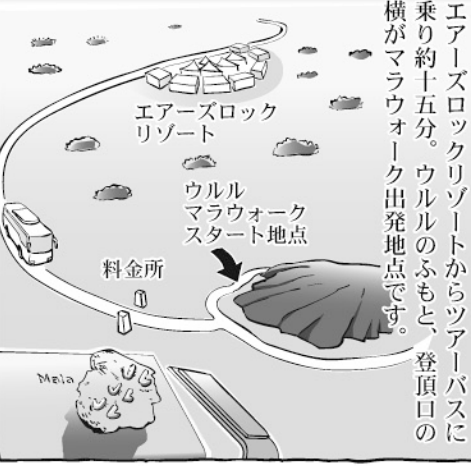
準備万端、
天気もいいし最高！

帽子は
必須。

肌の露出が
少ない服装。

ペットボトルに水。

しかし、天候の良い日は
日差しが強く温度も上昇
するため、日焼けや
脱水症状に注意してね。



洞窟ではかつてここで生活していたアボリジニ達が書き残した壁画を見ることが出来ます。

砂の巻上げによる侵食でできた「ウエーブケープ」。

みことな
えぐれ具合。

敷地に入るとすぐ、岩肌には穴が。フクロモグラの祖先、イリジャリジャリの造った洞窟です。

聖地としての特別な場所は特に神聖な存在します。写真撮影厳禁の看板があるので必ず守りましょう。

特に神聖な場所だから。

かつてのアボリジニ、アナング族の人達はウルルとともに人生を送った感じかな。

文字を持たないアボリジニ達は絵を残すことで後世に文化を受け継いでいったのかあ。

雨、降らないかなあ…

あんなに天気が良かったこと喜んでたのに…

めったに雨降らないらしいから。

想像だね。

ウルルの滝、見たいなあ。

雨が降ると岩の上に水溜りが出来、そこから溢れた水が滝となって落ちてくる。

カンジュ溪谷。岩肌の黒い染みは、滝となって流れ落ちた水の跡。